

# 大阪府 少年サポートセンターだより



育成支援室 <第12号> 平成27年10月

バックナンバーはこちら

大阪 サポートセンター

検索

## 夏休みの体験活動特集

<http://www.pref.osaka.lg.jp/koseishonen/syounensupportcenter/>

夏休みの活動には、普段サポートセンターの施設内ではできないような体験プログラムを取り入れています。今回は、各ブロックが合同で実施した体験活動事業を紹介します。

### 芥川的环境保全と生き物観察、防災について考える ～北ブロック（豊中・枚方・茨木）～



茨木土木事務所・高槻市立自然博物館『あくあびあ芥川』と共同で様々な活動を実施しました。

環境整備活動として、川底にたまった砂利をスコップですくい、魚が住みやすいように中洲づくりを行いました。暑い中でしたが、協力して作業を行いました。

お昼には、防災教育の一環として防災食の炊き込みご飯を食べました。その後、土木事務所の方から、模型を使って建物の耐震についての話を聞き、災害から身を守るための防災の知識と心構えについて学びました。

水辺の学校（生き物観察）では、あくあびあ芥川の職員の指導のもと、様々な種類の魚等を網で取り、魚の解説をしていただきました。

少年より…「中洲作りは、疲れたけど面白かった！」「防災のことを教わって、災害が起こると大変やから準備が大切なんやなーと思った。」「一晩雨が降っただけで、魚が逃げたり川が汚くなったりすることに驚いた。」

サポーターより…「自然を相手にした活動の中で、子どもの普段見られない姿が見られて良かったです。」

（大学生ボランティア）「合同事業で、一度に大勢の子どもたちと関わることは難しかったです、良い経験になりました。」

### 夏のスポーツ体験（フットサル）



東成スポーツセンターでフットサル体験を行いました。

大阪工業大学のフットサル部のサポーターの指導のもと、基礎練習、鳥かご（4対1で、4人がパスを回し、1人の鬼役がパスをカットできたら、奪われた者と鬼役を交代するというトレーニング）を行った後、チーム分けをして、試合を行いました。

少年も大人も、真剣にボールを奪い合うことで汗だくになりながらも、協力してゴールをあげ、チームワークの大切さを学びました。

フットサルを通じて、真剣に物事に取り組むことの面白さ、ルールを守ることの大切さ、スポーツの楽しさを実感することができました。

少年より…「思ったようにボールが飛ばないことがあったのが少し残念だった。試合をしたことが楽しかった。」

「シュートを体で止めたり、ゴールを決めたりすることができて、フットサルの楽しさを知った。」

サポーターより…「全員が活発にボールに向かっていて、楽しそうに試合に取り組んでいる様子がうかがえました。」

（大学生ボランティア）「子どもによって楽しみ方が異なるが、鳥かごや試合形式になるとみんな楽しんでいると感じた。」

## バーベキューとカヌー体験 ～南ブロック（堺・富田林・岸和田）～



大阪府立青少年海洋センターで野外活動や海洋体験を実施しました。昼食のバーベキューは、準備から後片付けまでを協力して行いました。午後からは、地上でのパドル練習を終えた後、2人1組でカヌーに乗りました。慣れてきたところにカヌーでのレースが開催され、大いに盛り上がりました。その後、岸和田少年サポートセンターが農業体験で栽培したスイカを使って、スイカ割り大会を行いました。

ルールを守ることで野外での活動を安全に楽しめることや、みんなで時間を守って行動することなど、集団活動を通して、社会性や協調性、コミュニケーションの取り方を学ぶ機会となりました。

少年より…「みんなでバーベキューをして食べたお肉がおいしかった」「カヌーに乗れて楽しかった。」  
サポーターより…「開放的な屋外での活動は、いつまでも記憶に残り続ける貴重な体験になると思います。」  
(大学生ボランティア) 「2人1組で乗ったカヌーの上で、少年とたくさん話をすることができました。」

### 非行防止・犯罪被害防止教室

少年サポートセンターでは、府内の小学5年生を対象に、「万引き」をテーマにしたペープサート(人形劇)や犯罪に巻き込まれないための対応などについての授業をしています。

ポイントとしては

- ・「非行」とは何か、社会の「ルールを守る」ことの大切さを学ぶ
- ・ペープサートを通して、  
万引きは「犯罪」であること  
被害者や家族の気持ちを考える「思いやりの気持ち」の大切さを学ぶ
- ・「見張りも犯罪であること」など具体的に犯罪について学ぶ
- ・非行に誘われた時に「断る勇気」を持つことの大切さを学ぶ
- ・犯罪被害防止について、大阪府青少年健全育成条例に基づく夜間外出してはいけない時間帯や、知らない人からの声掛け被害に関する対処方法等を学ぶ

児童の感想…「万引きや犯罪はだめなことなのは知っていたけど劇をみてよく分かりました。考えて行動し、大阪を良い人でいっぱいになりたいと思いました。」「知らない人に声をかけられても断るよう心がけたいです。」  
保護者の感想…「教室で学んだことを家で話しました。『悪いことに誘われてもきちんと断る』ということを再確認することができました。」



### 支援サポーター(大学生ボランティア)募集

支援サポーター募集等については、一般社団法人大阪少年補導協会に委託しています。

問い合わせ 住所：大阪市天王寺区伶人町2番7号大阪府夕陽丘庁舎4階

電話番号：06-6771-0410(事務局) Eメール：[info@osaka-hodoukyokai.or.jp](mailto:info@osaka-hodoukyokai.or.jp)

HP：[大阪 支援サポーター](http://www.osaka-hodoukyokai.or.jp/page0601.html) [検索](http://www.osaka-hodoukyokai.or.jp/page0601.html)

中央少年サポートセンター育成支援室	06-6772-6662	豊中少年サポートセンター育成支援室	06-6863-0099
梅田少年サポートセンター育成支援室	06-6311-0660	枚方少年サポートセンター育成支援室	072-843-1999
難波少年サポートセンター育成支援室	06-6211-0141	富田林少年サポートセンター育成支援室	0721-24-5510
八尾少年サポートセンター育成支援室	072-992-3301	岸和田少年サポートセンター育成支援室	072-438-7735
堺少年サポートセンター育成支援室	072-274-2152	茨木少年サポートセンター育成支援室	072-621-4114